

た ち
龍
りゅう

ば な
華
げ



令和5年10月5日（木）第23号

『校長室の窓から』

八尾市立龍華中学校発行

龍華小にて

10月4日（水） 龍華小学校運動会に出席しました。10月1日（日）に当初予定されていた運動会が雨天のため延期となり、10月4日の開催となりました。3日夜の雨でグラウンド状況が心配されましたが、9：00から開催されました。開会式では、6年生は、太鼓、シンバル、ピアノ、アコーディオン、ソプラノリコーダー、鉄琴の6パートから成る鼓笛隊として、開会式の入場ならびに校歌斉唱を音楽で彩っていました。

たくさんの保護者・ご家族や地域の方々がお越しで、『お子様やお孫さんのがんばりを見たい』『ビデオや写真に収めたい』という思いが伝わってきました。観覧方法は、トラック周りの最前列の幅2mほどを「優先ゾーン」として出場するお子様の保護者・家族の方が観覧できるようにされており、代わるがわるスムーズに優先ゾーンを利用していました。三脚を立てての撮影、シートや椅子に座っての観覧は、後方スペースで可能となっていたり、体育館では定点撮影による運動会のライブ映像を観たりすることができました。

団体演技や競技は、見応えがあるものばかりでした。運動会用のオリジナルタオルを使って踊る学年や独特の衣装に身を包み沖縄由来のエイサーを踊る学年、ポンポンを持っての踊り等を児童は披露していました。本校体育大会種目にあった「ウーバーボール」の拡大版と言えるでしょうか、4人の児童で大玉を竹の棒に乗せてリレーで競うものもありました。運動会の最終演技者として、青いTシャツを着揃えた6年生は「轍」という演技名で、ソーラン節も中に組み込みながら、一人ひとりが全身で様々なかたちを表現しながら集団としての美しさを体現していました。やはり何よりも1年生から6年生までがそれぞれ一所懸命に演技や競技に取り組む、その姿勢がいちばん心を打つところでした。上級生が下級生を優しく導いているところ、係の児童が真剣にその役割を果たそうと努める様子や見に来られた保護者ご家族地域の方々の子どもへの思い等、大切なものが運動場に満ちていました。

運動会の閉幕を届けるようなさわやかな秋の風が吹く中、鼓笛隊として閉会式でも活躍する6年生が奏でる音色は、すべての児童が退場門をくぐってからもその名残を惜しむようにいつまでも続いていました。

同日放課後 本校では、学習発表会展示発表の最終準備を、係や部活動等多くの生徒が教職員とともにいていねいに行っていました。10月5日（木）は全生徒が展示発表の見学を行い、10月6日（金）は、舞台発表の日です。午前の部は、生徒会執行部と各学年の発表が、午後には吹奏楽部の演奏が予定されています。

「ここがすごい！ 龍中魂」。それぞれが充実した発表をされることを願っています。